

## 復活節第6主日(A年)

聖歌:2、438、174、179、182

特 禱(水曜日の朝まで用いる。)

全能の神よ、罪人の制御できない心を治められる方はあなたのほかにはありません。どうかわたしたちに、主の戒めを喜び、主の約束を慕う恵みを与え、移り変わりの多いこの世において、常に心を変えることのない喜びに置くことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

### 第1朗読 使徒言行録 17:22-31

パウロは、アレオパゴスの真ん中に立って言った。「アテネの皆さん、あなたがたがあらゆる点で信仰のあつい方であることを、私は認めます。道を歩きながら、あなたがたが拝むいろいろなものを見ると、『知られざる神に』と刻まれている祭壇さえ見つけたからです。それで、あなたがたが知らずに拝んでいるもの、それを私はお知らせしましょう。世界とその中の万物とを造られた神が、その方です。この神は天地の主ですから、人の手で造った神殿などにはお住みになりません。また、何か足りないことでもあるかのように、人の手によって仕えてもらう必要もありません。すべての人に命と息と万物とを与えてくださるのは、この神だからです。神は、一人の人からすべての民族を造り出して、地上の全域に住まわせ、季節を定め、その居住地の境界をお決めになりました。これは、人に神を求めさせるためであり、また、彼らが探し求めさえすれば、神を見いだすことができるようにということなのです。実際、神は私たち一人一人から遠く離れてはおられません。私たちは神の中に生き、動き、存在しているからです。皆さんのうちのある詩人たちも、『我らもその子孫である』と言っているとおりです。私たちは神の子孫なのですから、神である方を、人間

の技や考えで刻んだ金、銀、石などの像と同じものと考えてはなりません。さて、神はこのような無知な時代を大目に見てくださいでしたが、今はどこにいる人でも皆悔い改めるようにと、命じておられます。先にお選びになった一人の方によって、この世界を正しく裁く日をお決めになったからです。神はこの方を死者の中から復活させて、すべての人にそのことの確証をお与えになったのです。」

詩 編 148:7-14 または 148

- 1 ハレルヤ、天において主をたたえよ || 高い所で主をたたえよ
- 2 み使いよ、主をたたえよ || 天の万軍よ、主をたたえよ
- 3 太陽と月よ、主をたたえよ || きらめく星よ、主をたたえよ
- 4 大空よ、主をたたえよ || 天の上の水よ、主をたたえよ
- 5 神のみ言葉で造られたすべてのものよ || 主のみ名をたたえよ
- 6 神は造られたものにおきてを与え || とこしえにそれらを堅くされた
- 7 地において、主をたたえよ || 海とそこに住むものよ、主をたたえよ
- 8 稲妻とあられ、雪と霜よ、主をたたえよ || み言葉を成し遂げる嵐よ、主をたたえよ
- 9 山と丘よ、主をたたえよ || 実を結ぶ木、すべての杉よ、主をたたえよ
- 10 野の獣、すべての家畜よ、主をたたえよ || 地をはうもの、翼ある鳥よ、主をたたえよ
- 11 地を治める王、すべての民よ、主をたたえよ || すべての支配者、裁き人よ、主をたたえよ
- 12 若者とおとめたちよ、主をたたえよ || 年老いた者、子供たちよ、主をたたえよ
- 13 すべての者よ、主のみ名をたたえよ || み名のみがあがめられ、その栄光は天地を覆う
- 14 神は、その民の角を上げられた || すべての忠実な僕たち、イス

## ラエルの子らは賛美の声を上げる、ハレルヤ

使徒書 ペトロの手紙1 3:8-18

最後に言います。皆思いを一つにし、同情し合い、きょうだいを愛し、憐れみ深く、謙虚でありなさい。悪をもって悪に、侮辱をもって侮辱に報いず、かえって祝福しなさい。あなたがたは祝福を受け継ぐために召されたからです。

「命を愛し

善い日々を過ごしたい人は

悪から舌を

欺きの言葉から唇を守れ。

悪から離れ、善を行え

平和を求め、これを追え。

主の目は正しい者に注がれ

その耳は彼らの祈りに傾けられる。

主の御顔は悪を行う者に向けられる。」

もし、善いことに熱心であるなら、誰があなたがたに害を加えるでしょう。しかし、義のために苦しみを受けることがあっても、あなたがたは幸いです。彼らを恐れたり、心を乱したりしてはなりません。ただ、心の中でキリストを主と崇めなさい。あなたがたの抱いている希望について説明を求める人には、いつでも弁明できるよう備えていなさい。それも、優しく、敬意をもって、正しい良心で、弁明しなさい。そうすれば、キリストにあるあなたがたの善い振る舞いを罵る者たちは、悪口を言ったことで恥じ入るようになります。神の御心によるのであれば、善を行って苦しむほうが、悪を行って苦しむよりはよいのです。キリストも、正しい方でありながら、正しくない者たちのために、罪のゆえにただ一度苦しまれました。あなたがたを神のもとへ導くためです。キリストは、肉では殺されましたが、霊では生かされたのです。

## 福音書 ヨハネによる福音書 15:1-8

「私はまことのぶどうの木、私の父は農夫である。私につながっている枝で実を結ばないものはみな、父が取り除き、実を結ぶものはみな、もっと豊かに実を結ぶように手入れをなさる。私が語った言葉によって、あなたがたはすでに清くなっている。私につながっていないさい。私もあなたがたにつながっている。ぶどうの枝が、木につながっていないければ、自分では実を結ぶことができないように、あなたがたも、私につながっていないければ、実を結ぶことができない。私はぶどうの木、あなたがたはその枝である。人が私につながっており、私もその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。私を離れては、あなたがたは何もできないからである。私につながっていない人がいれば、枝のように投げ捨てられて枯れる。そして、集められ、火に投げ入れられて焼かれてしまう。あなたがたが私につながっており、私の言葉があなたがたの内にとどまっているならば、望むものを何でも願いなさい。そうすればかなえられる。あなたがたが豊かに実を結び、私の弟子となるなら、それによって、私の父は栄光をお受けになる。」

## 代祷

- 大韓聖公会、モーセ・ユ・ナクジュン 首座主教(テジョン教区主教)のため
- 東京教区(教区成立記念日)フランシスコ・ザビエル高橋 宏幸 主教と東京教区のすべての働きのため
- 新型コロナウイルス感染症に苦しむ人々のために、また新型コロナウイルス感染症が一日も早く終息されますように
- 聖三一教会の信徒奉事者・アコライトのため  
「ぶどうの木」・日曜学校の教師のため
- 今月お誕生日を迎えられる方々のため
- 病床にある方々のため